

おぎくぼ

題字 学校運営協議会委員 穂苅真里子様

5月号

令和7年4月30日

杉並区立荻窪小学校

TEL 3333-6628

<http://www.suginami-school.ed.jp/ogikuboshou/>

「楽しい」学校をつくるために

副校長

学校は「つまらない」

ある日、学校の中で出会った子どもたちの話を聞く中で、はっとしたことがありました。

新学期が始まって2週間も経った頃のことです。家に帰りたいと言って、泣いて怒っている児童がいました。どうして家に帰りたいのかと尋ねてみると、「学校はつまらないから」という答え。じゃ、どんなことが楽しいのかと尋ねてみると、「おうちの人と遊ぶ」と答えました。つまりその子は、家族のような関わりを学校生活の中に求めていて、それが叶わず怒っているようなのです。校内巡回中の教員が、しばらくその子と話をして徐々に気持ちが落ち着き、最後には教室に戻っていくことができました。

勉強が分からぬ、天気が悪い、したいことができない、やりたくないことをやらないといけないなど、子どもたち目線から学校を見ると「つまらない」はたくさんあるのかもしれません。

学校ならではの「楽しさ」

別のある日、6年生が、「ときどきはつまらないけど、楽しいから教室に行こうよ」と1年生に声をかけていました。内心、ときどきでよかつたと胸をなでおろすと同時に、6年生のこの言葉は、学校そのもの表わすのに、的を射ていると思いました。学校は、そうそう好きなこと、楽しいことばかりできるわけにはいかない場です。しかし、自分が楽しいと思える場に変えていく力を身に付

ける場でもあります。この6年生の児童は、そうした力をもっているのです。素晴らしいと思いました。

「楽しい」に向けて歩み続ける荻小

本校の教員は、毎日、いかに「楽しい」学びのある授業をするかをとても熱心に話し合っています。子どもたちの興味を高める工夫について議論をしたり、子どもたちの考えをゆさぶる問い合わせを出し合ったり、子どもたちの対話が生まれる関わり方を相談したりと、一人一人のことを思い浮かべながら、学習の中で、分からぬことを分かるしていく楽しさ、分からぬことを見つける楽しさを追求しています。

学習の充実こそが、学校生活の充実に繋がるからです。

学校は、様々な子どもたちの思いを受け止めながら、少しづつでも、楽しいことがあるように、明日の荻窪小学校を考えています。一年を振り返った時に、子どもの誰もが「楽しかった」と言えるような一年間にできるよう、子どもたちと共に学び、共に創るみんなの荻窪小学校を目指していきます。



《生活指導の重点》

生活指導主任

「○美しい心の子ども」「○深く考える子ども」「○たくましく生きる子ども」を育てることが、本校の教育目標です。特定の教科の学習、学校行事だけなく、あらゆる教育活動の中で、目標を達成できるように指導にあたります。

重点目標である「美しい心の子ども」の育成については、次の3つの取り組みを進めていきます。

- (1) 問題行動やいじめの早期発見と、迅速な指導体制を充実させる。
- (2) 安全指導を充実させ、学校内外の事故の防止を徹底する。
- (3) 児童の自尊感情・自己肯定感を高める。

- (1) については、教職員の見守りに加えて、学期に1回の「いじめアンケートと面接」の実施、月に1回の「定例いじめ対策委員会」や必要に応じて実施する「臨時いじめ対策委員会」での打ち合わせ等を通して、指導体制を充実させていきます。
- (2) については、毎月1回の安全指導日に安全学習を行い、事故の防止に向けて意識の向上を図っていきます。
- (3) については、様々な“高め方”“指導の仕方”がありますが、「教職員による児童の行動の価値付け」の積み重ねが大切であると考えます。例えば、4月には次のような姿が見られました。

☆4月8日(火)は、1年生が初めて一人で登校し、教室で学習をする日でした。不安な表情を浮かべている1年生に、6年生がやさしく言葉をかけたり、朝の支度を手伝ったりしていました。最高学年として、頼もしい姿を見せてくれました。

☆どの学年の子も、靴箱への靴の入れ方、傘のしまい方、清掃用具の扱い方等を見ていると、落ち着いて行動している様子がうかがえます。

☆遠くからでも、大きな声で挨拶してくれる子が多くいます。自分から先に挨拶をする姿勢が身に付いていると感じます。

大人が子どもたちのがんばりやよさを認め、具体的に伝え、価値付けることで、子どもたちの自尊感情・自己肯定感を高めていきます。

《委員会について》

委員会担当

荻窪小学校には10の委員会（園芸、放送、環境、保健、運動、図書、集会、新聞、給食、代表）があります。5年生と6年生の子どもたち（代表委員のみ4年生も所属）が各委員会に所属します。子どもたちが、荻窪小学校をよりよくするために、自分たちにできることを考え、実践し、そしてそれを全校に広めていくことを目標としています。委員会活動を通し、高学年の誇りや責任感を培うと共に、協力して仕事をすることの大切さ、よりよい学校生活のために働くことの喜びを学んでほしいと思います。

(各委員会の活動内容)

園芸	○植える花の話し合い、決定 ○さくら門広場のプランターの水やり、枯れた花の除去、花の植え替え ○農園前倉庫の整理	図書	○中休み・昼休みの当番 ○読書を進めるイベント企画 ○図書館内の整理整頓
放送	○朝と昼の放送 ○昼の放送の内容決め、練習 ○朝会や集会のマイクの準備・片付け	集会	○児童集会（年6回）の企画・実行
環境	○ビオトープの観察・日誌記入・ビオトープの日の見守り ○1年生にビオトープ紹介、節電呼びかけ ○飼育小屋のカメの世話（餌やり、水替え）	新聞	○掲示物（職員室と事務室に届くもの）の掲示 ○新聞作成・掲示
保健	○水質検査・石鹼補充（中休み） ○全校児童へ保健指導呼びかけ（ポスター等） ○手当の手伝い	給食	○給食黒板の記入・給食目標の掲示 ○食に興味をもってもらえるような周知活動 ○牛乳パックの回収
運動	○一輪車・竹馬・体育館・体育棚の整理 ○ボールへの空気入れ	代表	○行事（運動会、さくら草まつり、文化的行事）などの学校を盛り上げる活動の司会、進行 ○募金活動、JRC活動 ○学校をよりよくするための活動

《令和7年度 算数科における習熟度別少人数指導について》

算数少人数担当

今年度から算数少人数を担当します建尾邦子です。よろしくお願ひいたします。

算数の授業は、前の学年の学習したことをもとにして、次の学年の学習内容を理解していきます。そこで、どの子にも確実に学力を定着させるために、一人一人の実態に応じた習熟度別授業を行っています。

本校では、3年生以上で、東京都教育委員会が推進している習熟度別少人数指導を実施し、「わかった。できた。楽しい。」という感動のもてる授業を目指しています。

習熟度別少人数指導での学習集団編成や各習熟度別学習指導の3つのコースについて簡単に紹介させていただきます。習熟度別少人数指導の意義や進め方についてのご理解、ご協力をお願いいたします。

【習熟度別少人数指導の進め方】

(1) 学習集団数等

学 年	学習集団数	担 当	使 用 教 室
3～6年	学級数+1～2	担任、少人数算数担当 2名	学年各教室、第1算数室、第2算数室

(2) 学習集団編制

これから学ぶ学習に必要な既習内容をどの程度習得しているかを診断するプレテスト（レディネステスト）を実施し、その際に子どもたちに次の3つの授業の進め方の中から希望する授業スタイルを記入してもらっています。

① 今まで学習したことを復習しながら、問題の解き方をみんなで考え、自分の力で解けるようにしたい。

（これまで習ったことで自信がないところがあり、教員から丁寧に復習の指導を受けながら新しい学習内容を学ぶことができるようとする。）

② 今までに学習したことを使って、自分で問題の解き方を考え、いろいろな解決方法を話し合い、自分の力で解けるようにしたい。

（これまで習ったことが十分に理解できていて、新しい学習内容を確実に身に付けていくようにする。）

③ 問題の解き方をいろいろな方法で考え、わかりやすく説明できるようにしたい。学んだことを使って自分で問題を作ったり発展問題に取り組んだりしたい。

（これまで習ったことが十分に理解できていて、新しい学習内容の理解を深め、自分の力でいろいろな問題に挑戦する。）

プレテスト（レディネステスト）後にその結果と子どもの希望や日頃の算数への取り組みの実態を考慮し、担任や少人数担当が相談して学習集団編制を決定します。教科書の進度や評価の観点はどのコースも同じです。

以上の3つの学習の進め方を通して、習熟の程度に応じた指導法に変化をもたらせ、どの進め方で学習した子どもにも学習内容を着実に定着させることを目指して授業を進めています。



5月の行事予定

(授業日数20日)

日	曜	朝	学校行事・児童会活動等	授業時数					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木	安全指導	耳鼻科検診(全学年) 体力調査始	4	5	6	6	6	6
2	金		B 時程 遠足(1年) 視力検査 (2年3クラス・3年2クラス) 5時間授業	4	5	5	5	5	5
3	土		憲法記念日						
4	日		みどりの日						
5	月		こどもの日						
6	火		振替休日						
7	水		B 時程 遠足予備日(1年) 視力検査(2年3クラス) クラブ②	4	5	5	6	6	6
8	木		開校記念日						
9	金	荻小タイム	遠足(3年) 視力検査 (1年2クラス・4年2クラス)	4	5	5	6	6	6
10	土								
11	日								
12	月	荻小タイム	尿検査	4	5	5	6	6	6
13	火	全校朝会	体力調査 尿検査予備日 (ソフトボール投げ)	4	5	6	6	6	6
14	水		B 時程 移動教室保護者説明会(5年) 視力検査(1年2クラス 4年2クラス)	4	5	5	5	5	5
15	木	荻小タイム	1年木曜5校時開始	5	5	6	6	6	6
16	金	荻小タイム	田植え出前授業(5年)	4	5	5	6	6	6
17	土	荻小タイム	A 時程3時間授業学校公開 引き渡し訓練	3	3	3	3	3	3
18	日								
19	月	荻小タイム	移動プラネタリウム(4年) 心臓検診(1年・他該当者) 教育実習始	4	5	5	6	6	6
20	火	全校朝会	体力調査(3・5年)	4	5	6	6	6	6
21	水		B 時程 クラブ③ 体力調査(2・6年)	4	5	5	6	6	6
22	木	荻小タイム	眼科検診(全学年)	5	5	6	6	6	6
23	金	荻小タイム	体力調査(1・4年) 遠足予備日(3年)	4	5	5	6	6	6
24	土								
25	日								
26	月	荻小タイム	体力調査予備日	4	5	5	6	6	6
27	火	荻小タイム	尿検査二次 模擬投票出前授業(6年)	4	5	6	6	6	6
28	水		B 時程 委員会③	4	5	5	5	6	6
29	木	児童集会		5	5	6	6	6	6
30	金	荻小タイム		4	5	5	6	6	6
31	土								

«主な行事»

◆【学校公開】 17日(土)
新年度、初めての学校公開となります。
詳しくは、後日配布する手紙をご覧ください。

◆【4年プラネタリウム】 19日(月)
理科「星や月」の学習の一環として、
プラネタリウムを行います。星の動きや
明るさなどを体験します。

◆【6年模擬投票出前授業】 27日(火)
社会科「国の政治のしくみと選挙」の
学習で、ゲストティーチャーを招いて学
習を行います。実際に模擬投票を行い、
選挙の仕組みについて学習します。

◆【体力調査】
体力調査は、児童それぞれの体力の実
態をつかむため、全学年で実施します。
握力、上体起こし、長座体前屈、反復横
とび、20mシャトルラン、50m走、
立ち幅とび、ソフトボール投げの8種目
を行い、現在の体力を測定します。

